



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2024/2025)

2024 ~ 2025 1 月号 (No935)

国 際 会 長 : Together for a Better World 「より良い世界の為に、共に」  
アジア太平洋地域会長 : Make a Great Impact 「大きなインパクトを起こそう」  
西 日 本 区 理 事 : つなげよう地域と世界、YMCA と共に  
中 部 部 長 : YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を  
名古屋クラブ会長 : 新たな人の「つながり」を求めて ともに歩もう



名古屋ワイズ  
ホームページ



名古屋ワイズ  
FACEBOOK

## 1 月例会プログラム

と き : 2025 年 1 月 14 日 (火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
と ころ : 名古屋 YMCA (以下敬称略)

司 会 都 築 正 和  
会 長 加 藤 明 宏  
開 会 宣 言  
ワ イ ズ ソ ン グ  
聖 書 朗 読 ・ 祈 禱  
プ ロ グ ラ ム : 卓 話

「戦後復興 80 年・なぜ全国初のテレビ塔が誕生したか」  
名古屋テレビ塔(株)社長 大澤和宏さん  
ハッピーバースデー・諸報告・ニコボックス  
閉 会 宣 言 会 長 加 藤 明 宏

食事の申し込みはこの所出席率が良いので欠席の場合のみ連絡することに変更します。欠席の方は 1 月 9 日 (木) までに必ず川本書記まで連絡してください。無駄な食材や出費を出さないためにも 出欠連絡をよろしくお願いいたします。

当日は 2 月のピンクシャッターの事前 PR の為の写真をとりますので、皆さん何かピンクのものを身に付けておい  
てください。クリスマス例会で注文していただいたピンク  
シャッターの T シャツは納期が間に合わない可能性が高いので他の物でお考え下さい。お願いいたします。

## 第 2 例 会

と き : 2025 年 1 月 20 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
と ころ : Zoom リモート

プ ロ グ ラ ム : 今 期 プ ロ グ ラ ム と 例 会 の 持 ち 方 , そ の 他

※今期も引き続き第二例会は第 1 例会の翌週の月曜日に行  
います

## 2 月号 原稿担当者

巻頭言 小尾 雅彦 1 月第一例会レポート 谷川 修

## Less is More.

西 村 清

明けましておめでとうございます。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。皆さん、それぞれ新しい年の決意を心にとどめられたでしょうか。ワイズメンになる時、その誓いの一つとして「一個の理想主義者であること」と誓いました。いろいろな生き方がありますが、理想的な生き方を選択するという意味かと思えます。どのような生き方をすれば理想的と言えるのでしょうか。

われわれワイズメンは、若い世代を励まし、育成を願って活動する YMCA を支え、また何らかの助けを必要としている人々に寄り添う活動をしています。そのようなワイズのメンバーとして生きることに大きな意味を見だして生きています。

英語に Less is More. という言葉があります。少ないほうが豊かだという意味です。20 世紀の建築家ミース・ファン・ローエが残した言葉だと言われています。シンプルさを極限まで追求することで真に美しく豊かであるデザインや空間が生まれるという哲学が込められています。

実は、"Less is More" の哲学は禅や「侘び寂び」を大事にする日本の文化にも通じるものだと言われます。一説ではミース・ファン・ローエが日本庭園を見た時、"Less is More" を思いついたようです。利殖などで金儲けにのみ心を奪われ、格差社会がますます進む中で、私たちが新しい年、改めて生き方を見直すことは意味あることではないでしょうか。

会 長 加 藤 明 宏 書 記 川 本 龍 資  
副 会 長 都 築 正 和 会 計 平 野 実 郎 , 谷 川 修  
プ リ テ ン 渡 辺 真 悟 , 戸 田 真 二 , 平 野 実 郎

クラブ出席		12 月 個人出席						イベント出席	
氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	
在籍 (2 名功労・広義会員)	18 名								11/21 チャリティーゴルフ: 小尾、川本、中村、深谷、深谷メネット
第 1 例会	13 名								12/7 クリスマスキャロル: 小尾、加藤、加藤メネット、西村、相馬、中村
メネット	3 名								12/21 愛実の会: 川本、渡辺、加藤、加藤メネット、都築、戸田
ゲスト・ピジター	0 名								
第 2 例会	10 名								
メネット	0 名								
ゲスト・ピジター	15 名								
メーカーキャップ	3 名								
出席率	100%								○出席 R リモート出席 M メーカーキャップ

■■■ 12月 クリスマス例会レポート ■■■

今年も名古屋クラブのクリスマス例会は名古屋ガーデンパレスにて12月14日(土)に開かれました。まずチャペルでの礼拝は深谷ワイズの司会、西村先生の愛孫和奏(わかな)さんの奏楽で始まり、戸田ワイズが「コリントの信徒への手紙13章1-7節」と12月のプリテン巻頭言で書かれた「私が駆け付けたとき息終えた母の愛」そして「隣人への愛」など感慨深く奨励されたのち、西村先生の祝祷をもって礼拝を終わりました。

祝会は加藤会長の司会、点鐘、ワイズソング、参加者紹介で始まり、アトラクションはYMCA元リーダーお二人を含むHSE48(HAPPY STRING ENSEMBLE)6人による「地上の星、プラチナのように、クリスマス曲メドレー」などを何曲も楽しみました。お心籠めてのコースディナーを賞味しながらの会食・談笑に移り、今年例会で卓話して頂いた先生方のうち山本秀樹さんを迎え、いのちの電話の川上さんご夫妻、南山ハーベストクラブの方々、しじみ元リー



ダー、長井衣世メネット家の三代のご出席も喜び・感謝でした。久しぶりのプレゼント交換も盛り上がりました。ご折衝やご準備に当たられた方々、誠に有難うございました。

(相馬静香)

〈出席〉

メネット：加藤朱美、長井衣世、コメット：岩谷牧子、相馬朋子、マゴメット：岩谷希来、  
ゲスト：川上康博・直美、山本秀樹、堀里美、(HSE48)岡部由紀江、茶木勝代、辻昌宏・純子、横尾慶子、小関洋子、(南山ハーベストクラブ)荒川文門、杉山弘時、小林滋記、近藤豊、深尾俊雄

■■■ クリスマスキャロル レポート ■■■

12月7日(土)14時30分～ 恒例の「クリスマスキャロル イン JRタワーズガーデン」が開催されました。かわいい子どもサンタ25名を含む総勢約70名の参加があり、なかには3歳のひ孫と一緒に歌う90代のメンバーも!! 電子オルガンの荘厳な伴奏で、讃美歌やクリスマスソングを合唱、最後は観客の皆さんと一緒に「きよしこのよる」を歌い、クリスマスをお祝いしました。(加藤 朱美)



■■■ 愛実の会クリスマス ■■■

12月21日愛実の会のクリスマスに参加してきました。ワイズメンとメネット、いのちの電話の高橋さんとお孫さん含め7名でお邪魔しました。

普段我々が触れ合うことのない重度の障がいを持った人(メンバー)にお世話をする職員(アシスタント)。一人のメンバーに一人のアシスタントの献身的な触れ合いに心を打たれました。「むねのうちをつたえるのは とても勇気がいるね。けど言いたいことが言えないのは もっと苦しいから わずか3センチでも 動かせるからだ」と声があれば」



これは愛実の会が主催する重度の障がい者の人形劇団「紙風船」のテーマソングの1節です。我々は時とし



て不平不満を言ったり批判をしますが 彼らメンバーは上手く表現が出来ません。だから「まあいいか!ぼちぼちいいか!」のセリフに感動さえ覚えて メンバーと支えるアシスタントの創り上げる人形劇に感激し涙も出て、小生にとって素晴らしいクリスマスプレゼントになりました。

今後も良い関係でありたいと思います。感謝!

(都築正和)

## 1月例会 講師

### 大澤 和宏氏

略歴：日本放送協会（NHK）で技術関係を歩き、名古屋放送局副局長を経て1997年6月に定年退職。2003年6月名古屋テレビ塔株式会社取締役社長に就任、現在に至る。2009年8月から2013年5月まで（公財）名古屋観光コンベンションビューロー理事長。その他 全日本タワー協議会副会長、一般社団法人「後藤新平の風」理事長 他多数。名古屋ロータリークラブ所属

#### 題名「戦後復興80年・なぜ全国初のテレビ塔が誕生したか」

名古屋は1610年に清須にあった尾張の首府を街ごと大移転をして、名古屋城を中心に都市計画によって造られました。今年で名古屋の開府は415年を迎えることとなります。その間の歴史を見ますと ことあるごとに都市計画を創り都市整備を行い、時代、時代の近代化を図ってきています。

その中でも大きく動いたのが、太平洋戦争で著しい被害を受けた名古屋をいち早く復興計画をつくり、計画を完全に実現したのが今の名古屋です。その復興計画の中から誕生してきたのが「名古屋テレビ塔」です。日本のテレビジョン放送の開始に備え、全国初の集約電波鉄塔としての「名古屋テレビ塔」は全国に知るところとなっていますが、戦後復興計画としての役割については、あまり知られていません。

今年、戦後復興80年を迎えますので、名古屋の戦後復興の歴史を解いて見たいと思います。

## 第2例会レポート

と き：2024年12月16日（月）19:00～20:30

ところ：Zoom リモート

### 1.1月以降の例会 内容&卓話者 決定者および候補

1月例会 1月14日（火）

大澤和宏さん 名古屋テレビ塔（株）社長  
ミライタワー秘話、後藤新平のこと、ピンクシャツデー PR ほか

2月例会 2月11日（火・祝）TOF 例会

候補：羽田野真帆さん 名古屋難民支援室「難民認定の実情」  
（折衝：加藤会長）

3月例会 3月11日（火）内河恵一さん 弁護士

生活保護訴訟、名古屋高裁イラク派兵違憲判決 ほか  
（その他の候補者）

- ・瀬川景子さん グランパス担当主事 新入職員 シンガポールの話も
- ・牧野和博さん 名古屋ワイズ入会候補者 介護事業経営？
- ・村上真瑞さん 建中寺住職 尾張徳川家の菩提寺として「御霊屋改修」
- ・長縄年延さん NHK 名古屋青少年交響楽団 理事長 最近の動き
- ・野口勝彦さん 日本福音ルーテル教会引退教職 元名古屋Yスタッフ

### 2.名古屋クラブ特別例会開催の件（谷川）

・名古屋クラブの将来を考える時として、ざっくばらんに話し合う機会を設けたい旨の提案が谷川ワイズより発題され、検討の結果1泊2日で近場にて話し合いの時・懇親の時を持つ事を承認した。詳細は発題者の谷川ワイ

ズが企画立案する。時期は2025年2～3月？

### 3.愛実の会 クリスマス（戸田）

- ・12月21日（土）10:45～12:30 愛実の会にて
- ・クラブからのプレゼント（ケーキ・献金）を用意する。（担当：加藤会長）
- ・参加予定者8名（ユースリーダーにも声掛けしたが別のプログラム有り出席不可）

### 4.次期会長候補者について

- ・1月第1例会にてクラブメンバーに諮り正式決定する。

### 5.次期国際会長選挙の件

- ・国際協会より次期国際会長選挙の通知が届き、会長に一任することとした。有力情報が有れば適宜、会長に情報提供する。

### 6.その他

- ・ピンクシャツデー2月26日（水）：Tシャツの注文多数感謝。1月例会で出来れば着用しPR開始したい。
- ・次期会長・主査研修会 3月1日（土）
- ・リーダー感謝会 3月23日（日）・・・当初の開催日から変更となった。注意！
- ・西日本区大会 6月14日（土）神戸にて
- ・アジア太平洋地域大会 熊本2025 8月1日（金）～3日（日）（川本 龍資）

1月

メ ン 河部 薫 鈴木 貞祥 西村 清 平野 実郎  
メ ネット 河部 慈美 中村 正子

ハッピーバースデー



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから。……主がすべての災いを遠ざけて、あなたを見守り、あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。」  
(詩篇 121 章 1～2 節、7～8 節)

西村 清

1 節の「目を上げて、わたしは山々を仰ぐ」とはどのような意味でしょうか。通常「山」は天に近く、神に近い所として、この一句に詩人の神信頼の心情がまず述べられているのではないのでしょうか。これはわれわれ日本人の場合に一番自然な読み方かと思われま。

和辻哲郎の『風土』を見ますと、私たちの住んでいる地帯はモンスーンの風土とし、聖書の世界であった地域を砂漠的風土としています。「人間至るところに青山あり」というのは、樹木の青々と茂った懐かしい故郷を意味し、これはモンスーンの文化圏を意味しますが、一方、この詩編の背景にあるのは木も草もなく、一切生気もやさしさも爽やかさもなく、岩肌がごつごつした「死の砂漠」とさえ言えるところ。

ある本によると、この詩編はバビロン捕囚期のものだというのです。なつかしいパレスチナの郷里からバビロンの地に奴隷として連れてこられたユダヤ人にとっては、この

山々は、隔ての壁として考えられ、人の目には絶望とさえ見える状況の中で、なお主なる神は、イスラエルの民の出立と帰着とを、必ず見守られ、その道を開かれるのだと励ましているのです。これが絶望的状況の中で聞いた慰めの言葉でした。

また別な解釈ですが、この詩編 121 編のタイトルに、「都に上る歌」とあります。紀元前にユダヤ民族が、都エルサレムの神殿を目指して上る中で歌った歌でした。砂漠や荒野を越えての旅は大変危険でもありました。しかし唯一の真の神を信じていた彼らは、出ると入るとを守って下さる、一日の初めから終わりまで、一年の出発から大晦日まで守ってくださる神さまを信じていたので、安心し、心の平安を保つことが出来たのです。新しい年のスタートに当たって、私たちも出ると入るとを守って下さる神さまを信じて、心強く一年の歩みを始めたいものです。

## YMCA ニュース

### クリスマス会

私がボランティアリーダーだったころ、この時期は YMCA がいろいろな地域（大阪堺 YMCA が、堺、泉北、南河内、高石、住之江、尾崎地域）で活動していたので、会員対象にクリスマス会を実施していたことを思い出します。スタッフになってからは、会員の保護者に子ども会のクリスマス会でゲーム等して欲しいという依頼が多く、土日ごとでリーダーと共にクリスマス会をお手伝いしていました。

名古屋に来てからは、幼稚園や保育園のクリスマス会です。でもウエルネスでは実施していません。後輩のスタッ

フに教会に行くことを勧めたり、会員の方々にクリスマス献金のお願いはしますが、直接「クリスマス会」ということはせずに子どもたちに「クリスマスの意味は伝わっているのかなあ…?」と思ったりしています。

街はツリーやイルミネーションで飾られ、ケーキの予約やプレゼントに思考を巡らせています。YMCA も冬休みのプログラム準備に懸命です。これらの楽しい雰囲気は平和があつての事であり、YMCA のプログラムは子どもたちの成長を願って実施します。どちらも大切です。YMCA は根底にあるキリスト教のことを忘れずクリスマスを過ごしていければと思います。（中井信幸）

### 会計より会費納入のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるようお願いいたします。(3ヶ月ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい)  
ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781  
なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ

### 名古屋ワイズ ホームページとフェイスブックの紹介

名古屋ワイズメンズクラブの様々な情報はパソコンからは HP:<https://nagoya-club.wixsite.com/toppage>  
FACEBOOK: 名古屋ワイズメンズクラブと検索  
スマホからは 1p 表題にある QR コードをスキャンすれば見ることが出来ます。一度覗いてみて下さい